

株式会社マンダム（本社：大阪市、社長執行役員：西村元延）では、仕事に遊びに日々頑張っている現代女性に向けて、快適な使い心地で、驚くほど素早くメイクが落ちる「クレンジングエクスプレス」を2006年7月18日より全国で発売します。

発売背景

1. 多様な剤型が並ぶクレンジング市場

多くの女性は、「スキンケアの基本は、メイク汚れや余分な皮脂をしっかり落とすこと」というクレンジングの重要性を認識しています。それを反映して市場では、オイル、ジェル、ミルク、ローション、シートタイプなど様々なクレンジング剤が並び、他のスキンケア剤より多様な剤型バリエーションを展開しています。

これらの中から女性たちは、ウォータープルーフタイプのメイクをしっかり落とすにはオイル、さっぱりとした使用感を求めるならジェル、肌へのやさしさを考えるならミルクやローション、疲れた日や旅行時などサッとメイクを落としたいときはシートタイプ……というように、使い分けています。したがって、複数のタイプのクレンジング剤を持っているのも珍しくはありません。

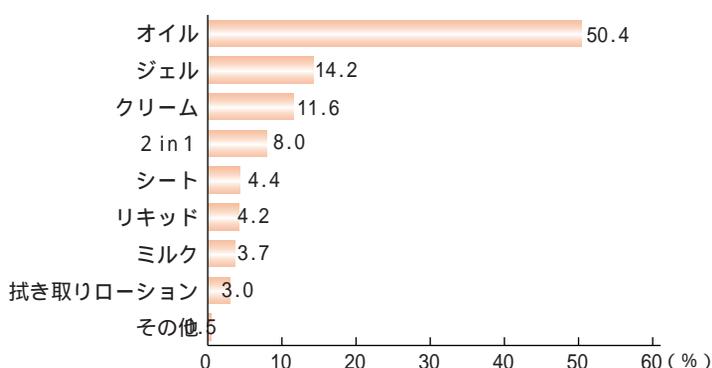
2. クレンジング行動は面倒

肌タイプや季節だけではなく、気分やその日の都合（ライフシーン）によっても使い分けているのは、他のスキンケア剤と異なる使用特性だといえます。というのも、クレンジング行動は、その重要性を認識していても1日の最後に行う面倒な行動だという意識があるのです。例えば、アイメイクやリップメイクなどのポイントメイクを専用のリムーバーで落とした後、顔全体のメイクをクレンジングで落とす方法も知られていますが、「疲れて帰宅した後に二度も手間をかけるのは面倒」という思いから、肌によい方法とわかりながらもなかなか実践している女性は少ないようです。特に、仕事にプライベートに、忙しい毎日を送っている女性たちの約3割から、「肌に悪いとわかっていながらも、メイクをしたまま眠ってしまう日がある」という声が聞かれるほどです。

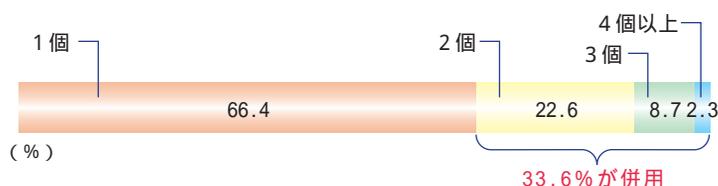
したがって、そのような中で望ましいクレンジング剤とは「落ちにくいメイクも一度ですっきり落とせる洗浄力」とともに、「面倒さを感じない使用性や楽しさ」も重要な機能だと考えられます。

そこでマンダムから、やさしく拭き取るだけでウォータープルーフタイプのマスカラもスルリと落ち、メイク落としから化粧水まで1本でOKの超簡単クレンジングローション「クレンジングエクスプレス」を発売いたします。

現在使用のクレンジング剤型タイプ（複数回答）延べ個数 296（2005年8月 マンダム調査 18～39才女性 首都圏 N=203）

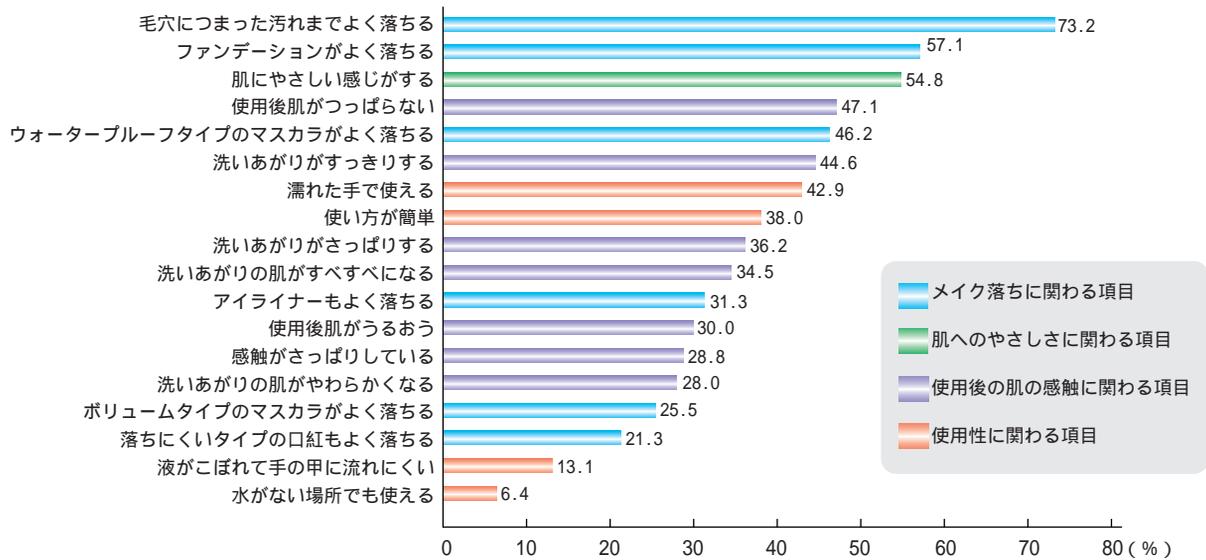


クレンジング剤型併用個数（2005年8月 マンダム調査 18～39才女性 首都圏 N=203）

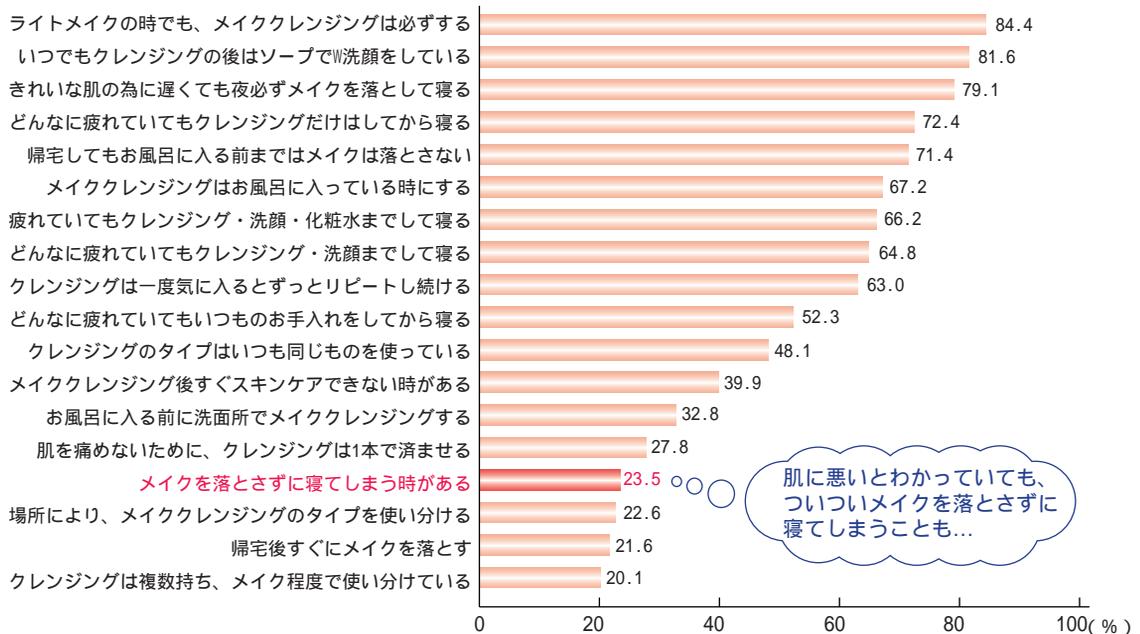


クレンジングに求める機能

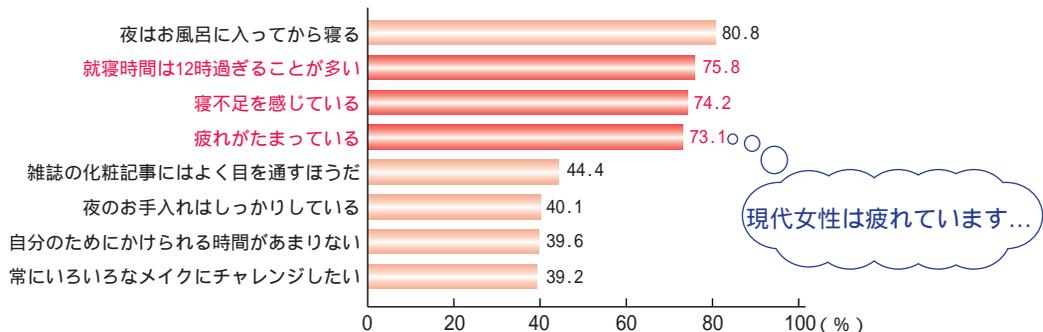
(2005年8月 マンダム調査 18~39才女性 首都圏 N=203)



ライフスタイルとクレンジングとの関係



生活者のライフスタイル



クレンジングエクスプレスの考え方

1. メイクも汚れも、すばやく浮かせたら、もう肌に戻さない

「クイックフローティング機能」を持った洗浄成分を使用しています。

洗浄成分の中でも特にメイク汚れとなじみやすい洗浄成分（界面活性剤）を選択しました。この洗浄成分は、短時間でウォータープルーフマスカラのような落ちにくいメイクを吸着し肌から浮かせ、一度吸着した汚れを離しません。したがって、汚れは肌に再付着することがないので、洗い流しや2度洗いの必要がありません。

また、この界面活性剤は化粧水など洗い流さないスキンケアにも使われるもので、肌にやさしく保湿効果を有しています。

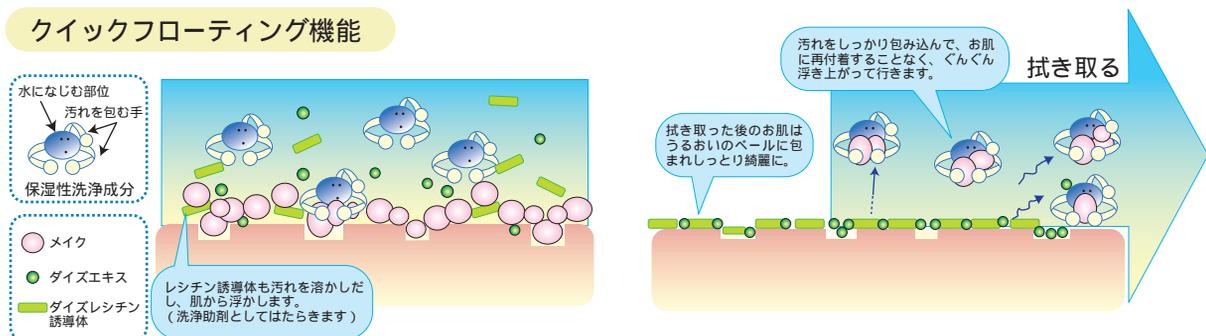
2. 化粧水をつけたような保湿力を持ったクレンジングです。

拭き取った後、クレンジングに含まれたダイズエキスとダイズレシチン誘導体が肌に残りうるおいのベールで包みます。

クレンジング後、化粧水をつけなくても保湿ケアは十分です。

ダイズエキス・・・主成分である高粘性アミノ酸高分子成分は保湿性・安定性に優れています。またイソフラボンも多く含まれ、様々な化粧品にその有用性を発揮しています。

ダイズレシチン誘導体（水酸化レシチン）・・・人体にも存在するレシチンをダイズから抽出しました。高い保湿効果を有する界面活性剤で、肌への吸着性に優れています。また、汚れを浮かあげさせる洗浄助剤として機能します。



クレンジングエクスプレスはクイックフローティング機能により、水ベースでありながら、素早くメイクとなじみ、お肌をいためずにメイク汚れを浮かせ上げさせます。

洗浄力の例（アイメイクの場合）

リキッドアイライナー、ウォータープルーフマスカラ、水性マスカラをたっぷり重ね付けした状態に、クレンジングエクスプレスをコットンに含ませ、目元にしばらくなじませた後、やさしく拭き取りました。

（コットンの状態）

よくなじませるだけでアイメイクがほとんど落ちます！

3. ウォーターベース&アルコールフリー&パラベンフリー&着色剤フリーで

ライトな使用感とお肌へのやさしさにこだわりました。

落ちにくい油性のメイクは、オイルやアルコールの洗浄力に頼りがちでした。しかし、ベタつきや重い使用感、また肌への負担が気になることです。クレンジングエクスプレスは、ウォーターベース&アルコールフリーのクレンジング剤を実現化し、洗浄力と共にライトでスッキリした使用感と肌へのやさしさを配慮しています。

また、パラベン・着色料も使用せず、肌にピリピリとした刺激感を感じやすい人にも適した、“できるだけ優しいクレンジング”にこだわりました。

4. 1日の終わりに使うクレンジング、香りやデザインに“癒し”の気持ちを込めました。

香りはローズフローラル調。古代ローマ時代より人々に愛されてきたローズは「香りの女王」と言われ、気品のある美しい香りは今も人気です。ローズの香りは、生き生きとした気分させ、またゆったりとした落ち着きをもたらす忙しい女性の一日の終わりにふさわしい香りです。

また、デザインは日用品的なイメージを避け、疲れていても思わず手にとりたくなるようなリラックス感を大事にしました。ソファに無造作に置かれているときも様になる・・・なんとなくホッとするようなやさしい気分を感じてもらいたい、そんな願いを込めてデザインしました。

商品概要

- [ブ ラ ン ド 名] クレンジングエクスプレス
- [タ ー ゲ ッ ト] 忙しい毎日を送っている現代女性、仕事に遊びに日々頑張っている20～30代
- [発 売 日] 2006年7月18日（火）
- [初 年 度 販 売 目 標] 18,750千円（2006年7月18日～2007年3月31日 希望小売価格換算）
- [製 造 元] 株式会社 ビューコス
- [発 売 場 所] 全国主要バラエティストア
- [商 品 ア イ テ ム]

アイテム	クレンジングエクスプレス
商品特徴	<p>コットンに含ませ、拭き取るだけ 快適な使い心地で、驚くほど素早くメイクが落ちるクレンジング</p> <p>ウォーターベースなのにメイク汚れがきれいに落ちる 洗浄成分が毛穴やキメの奥に入ったメイク汚れを浮かしだす、クイックフローティング機能により、やさしく拭き取るだけで、アイメイクもファンデーションも簡単にしっかり落とすことができます。この洗浄成分は、とても肌にやさしく、また、優れた保湿効果を有しています。</p> <p>メイク落としから化粧水までこれ1本でOK 保湿効果の高い植物由来界面活性剤ダイズレシチン誘導体が、肌に吸着しやすい性質をもっており、ダイズエキスと共に拭き取った後も、みずみずしいうるおいのベールを肌に残します。化粧水は不要です。</p> <p>やさしさのこだわり1「アルコールフリー」 肌へのやさしさにこだわった、アルコールフリー処方です。拭き取りローションにありがちな、アルコール臭が全くありません。また、粘膜に近い目のまわりなど、デリケートな部分にも、やさしくメイクオフします。</p> <p>やさしさのこだわり2「パラベンフリー・着色剤フリー」 肌へのやさしさにこだわった、パラベンフリー・着色剤フリー処方です。</p> <p>癒される香りへのこだわり「ローズフローラル」 疲れて帰った時でも、思わず「ホッ」と癒される、ローズフローラル調の香りです。</p>



容量/希望小売価格 300ml/¥1,575（税抜 ¥1,500）

<使用方法>

- Step1** コットンを手に取り、クレンジングエクスプレスを2～3プッシュ（約2～3ml）たっぷり含ませませす。
- Step2** ポイントメイクはローションを含んだコットンをしばらくおいてなじませてからやさしく拭き取ります。
- Step3** 顔全体はコットンにメイク汚れがつかなくなるまでやさしく拭き取ります。
コットンが汚れたら新しいコットンに取り替えて拭き取ります。
- Step4** コットンに汚れがなくなったらメイク落としは終了です。
うるおい成分が肌に残りますので、洗い流す必要はありません。
どうしても洗顔したい時は水またはぬるま湯で軽くすすいでください。

Application ～応用～

- 外出先でのメイク直しにとっても便利
コットンや綿棒にローションを含ませて
崩れたメイクをオフします。
- 朝の洗顔代わりにサッとひとふき
保湿までパッチリフォロー
寝ている間に浮かんでくる
皮脂や角質汚れを落として、
すっきりうるおった肌に整えます。

同時資料配付先 兜倶楽部（東京）
重工業研究会（東京）
大阪商工記者会（大阪）
大阪証券記者クラブ（大阪）
大阪化学工業記者クラブ（大阪）